

- はじめに

この度は、Material Explosionをご利用いただき、誠にありがとうございます。

本システムは東日本大震災で被災された方々の復興に少しでもお役に立つことを目的としました
Donation ware（寄付ウェア）です。

本ソフトウェアは、部品展開（製品展開）のソフトウェアです。

製品を製造するにはそれを構成する下位の半製品、部品が必要となり、その下位の半製品は更にその下位の部品や半製品が必要となります。

Material Explosionはそれらの製品の構成を末端まで展開し、各レベルでの必要数量と在庫数量を照らし合わせ、製造可能／不可能判定、或は不足部品の抽出等の機能を有しています。

<Readme内目次>

● 主な機能	2
● 動作環境	2
● 梱包物一覧	3
● インストール	5
■ .NET Frameworkのインストール	5
■ Material Explosionのプログラム	5
● アンインストール	6
● 試用制限	7
● その他	7
● 変更履歴	7
● 連絡先	7
● (特記)	7

- 主な機能

- 製品、部品情報の登録、編集

- 製品、部品情報を画面からの入力、及びTAB区切りTextファイルを読み込むことによって、Material Explosionに登録します。

- また、製品、部品情報の編集、削除、表示、印刷も可能です。

- 製品構成の登録、編集

- 製品の構成情報を画面からの入力、及びTAB区切りTextファイルを読み込むことによって、Material Explosionに登録します。

- また、構成情報の編集、削除、表示、印刷も可能です。

- 複数部品構成の登録、編集

- 通常、製品は下位の複数の製品及び部品によって一つの上位製品が製造されます。

- 複数部品とはその逆で、一つの製品、部品から複数の部品が製造されるようなケースを本システムでは複数部品と呼びます。1枚の鉄板をプレスして複数の同一パーツを製造したり、1反の生地より複数の衣類の同一パーツを裁断したりする場合はこれに該当します。

- その複数部品の構成情報を画面からの入力、及びTAB区切りTextファイルを読み込むことによって、Material Explosionに登録します。

- また、複数部品構成情報の編集、削除、表示、印刷も可能です。

- 在庫情報の登録、編集

- 在庫情報を画面からの入力、及びTAB区切りTextファイルを読み込むことによって、Material Explosionに登録します。

- また、在庫情報の編集、削除、表示、印刷も可能です。

- 製品の展開、製造、製造時の在庫数量の更新

- 製品構成の展開、製品の製造、製造時の使用部品の引き当てによる在庫の減費、製造品の在庫の加算等の処理を行います。

- 複数部品の製造、製造時の在庫数量の更新

- 複数部品の製造、製造時の使用部品の引き当てによる在庫の減算、製造品の在庫の加算等の処理を行います。

- 動作環境

- Windows XP/Windows 7または完全互換性のある上位バージョン

- 本ソフトウェアはMicrosoft .NET Framework 2.0以上が必要です。インストールするマシンにMicrosoft .NET Frameworkがインストールされていない場合は本ソフトウェアをインストールする前にMicrosoft .NET Frameworkをインストールしておいて下さい。

- 梱包物一覧

- readme.pdf

- 本ファイル

- MaterialExplosionSetup

- Material Explosionのインストールコンポーネント

- 本システムでは1つのライセンスで1台のPCへのみMaterial Explosionをインストールすることが出来ます。

- ◆ Material ExplosionSetup.exe

- Material Explosionのセットアッププログラム

- HelloWorld

- Microsoft .NET Frameworkをインストールするためのダミープログラムのインストールコンポーネント

- ◆ setup.exe

- HelloWorldのセットアッププログラム

- ◆ HelloWorldSetup.msi

- HelloWorldのセットアップデータ

Windows 7では既にMicrosoft .NET Frameworkはインストールされていますので本コンポーネントは通常は必要ありません。

- MaterialExplosionManual.pdf

- Material Explosionの取り扱い説明書

- Material Explosionのオンラインヘルプにも同じ内容が記載されています。

- SampleData

- 製品情報や構成情報のサンプルデータ。各情報はMaterial Explosionの画面からも登録できますが、表計算ソフト等を使用して作成したTAB区切りTextファイルを読み込んで一気に登録することも可能です。

- ◆ MatexTestData.xls

- TAB区切りTextファイルを作成するサンプルデータです。

- エラーデータも含んでいますので実際のデータを作成する際の参考になると思われます。

- ◆ 製品、部品新規登録.txt

- 製品、部品コードを新規に登録するファイルをMatexTestData.xlsからTAB区切りTextファイルとして抜き出したものです。エラーデータはコメントアウトしています。

- ◆ 製品、部品追加登録.txt

- 製品、部品コードを追加で登録するファイルをMatexTestData.xlsからTAB区切りTextファイルとして抜き出したものです。エラーデータはコメントアウトしています。

- ◆ 構成情報新規登録.txt

- 製品構成を新規に登録するファイルをMatexTestData.xlsからTAB区切りTextファイルとして抜き出したものです。エラーデータはコメントアウトしています。

- ◆ 構成情報追加登録.txt

- 製品構成を追加で登録するファイルをMatexTestData.xlsからTAB区切りTextファイルとし

て抜き出したものです。エラーデータはコメントアウトしています。

◆ 複数部品構成情報新規登録. txt

複数部品構成を新規に登録するファイルをMatexTestData.xlsからTAB区切りTextファイルとして抜き出したものです。エラーデータはコメントアウトしています。

◆ 複数部品構成情報追加登録. txt

複数部品構成を追加で登録するファイルをMatexTestData.xlsからTAB区切りTextファイルとして抜き出したものです。エラーデータはコメントアウトしています。

◆ 在庫登録. txt

在庫情報を追加で登録するファイルをMatexTestData.xlsからTAB区切りTextファイルとして抜き出したものです。エラーデータはコメントアウトしています。

● インストール

■ .NET Frameworkのインストール

Material Explosionが稼動するためにはMicrosoft .NET Framework 2.0以上がインストールされている必要があります。Microsoft .NET Frameworkがインストールされているかどうかを確認するためには「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」で表示される、《現在インストールされているプログラム》の一覧で確認することが出来ます。Microsoft .NET Frameworkがインストールされていない場合、Material Explosionをインストールする前にMicrosoft .NET Frameworkをインストールする必要があります。インストールは以下の方法で行えます。

尚、Windows 7では既にMicrosoft .NET Frameworkはインストールされていますので本処理は通常は必要ありません。

1. MicrosoftダウンロードセンターよりMicrosoft .NET Framework 2.0とMicrosoft .NET Framework 2.0 日本語 Language Packをダウンロード、又は他の方法で入手し、インストールする。

または

2. インターネットからMicrosoft .NET Frameworkをダウンロード可能なネットワーク環境で、梱包物に含まれているHelloWorldのセットアップを実行する。

HelloWorldのインストーラはMicrosoftのインストーラを使用しています。

Microsoftのインストーラはプログラムのインストールに先立って、Microsoft .NET Frameworkをダウンロードしてインストールする必要がある場合、ダウンロードセンターへ接続します。そこからダウンロードが出来ますのでダウンロードし、Microsoft .NET Frameworkをインストールして下さい。その場合は、HelloWorldはインストールされません。HelloWorldは「Hello World!」と書かれた画面を表示するだけのプログラムなのでインストールされなくても問題ありませんが、HelloWorldのインストールが必要な方は再度HelloWorldのセットアップを実行して下さい。

Microsoft .NET Frameworkのインストールが完了した時点でシステムは再起動される場合があります。

Material Explosionはインストール時に初期設定を行う必要があります。そのため、インストールの途中でシステムの再起動が行われると正しくセットアップが完了しない恐れがあるため、システム再起動の可能性のあるMicrosoftのインストーラは使用していません。

■ Material Explosionのプログラム

1. MaterialExplosionSetup内のMaterialExplosionSetup.exeを実行して下さい。
2. セットアップウィザードが表示されるので《次へ》をクリックして下さい。
3. 使用許諾が表示されるので同意される場合《次へ》をクリックして下さい。同意されない

- 場合は《キャンセル》をクリックしてインストールを中止して下さい。
4. インストールディレクトリを指定して《次へ》をクリックして下さい。
 5. コンポーネントの選択画面が表示されますのでそのまま《次へ》をクリックして下さい。
 6. プログラムグループの指定画面が表示されますのでそのまま《次へ》をクリックして下さい。
 7. 追加タスクの選択画面が表示されますのでショートカットの作成を指定して（通常はそのままです）《次へ》をクリックして下さい。
 8. インストール準備完了の画面が表示されますので《インストール》をクリックして下さい。
 9. セットアップウィザードの完了画面が表示されますので《完了》をクリックして下さい。インストールが完了します。
 10. Microsoft .NET FrameworkをインストールせずにMaterial Explosionをインストールした場合、Material Explosionの実行時にエラーとなりますのでMicrosoft .NET Frameworkを後からインストールして下さい。

- アンインストール

プログラムの追加と削除からMaterial Explosionのアンインストールを行って下さい。

- 試用制限

本システムは最初のご利用から60日間を試用期間として全ての機能を通常通り使用出来ますが継続して御利用になられる場合は、ライセンスキーを取得して下さい。

ライセンスキーはプログラム起動時に1度入力すれば以降継続利用が可能になります。

尚、ライセンスキーの入力後、アンインストールし、再インストールした場合は再度ライセンスキーの入力が必要になる場合もあります。

ライセンスキーの取得方法につきましては弊社Webサイト (<http://www.synergic-s.com>) をご参照下さい。

- その他

- 記載されている製品名、商品名、社名は一般に各社、版權所有者の商標または登録商標です。

- 本ソフトウェアによってお使いのシステム又はその他にいかなる問題や障害が起きましても弊社、作者は責任を負いません。

- 本ソフトウェアにバグ等の不具合が発見されても、弊社、作者はバージョンアップの責任を負いません。

- 本ソフトウェアの動作の保証はありません。

- 本ソフトウェアの仕様は予告無しに変更されることがございます。

- 本ソフトウェア（ドキュメント、データを含む）の著作権は作者及びSynergic Inc. が保有します。

- 変更履歴

- Ver. 1.0.0

新規

- Ver. 1.0.1

製造指図書の表示から戻る場合、何を製造したかが分かるように少なくとも1回は印刷又はTextファイル出力を行うように変更した。

- 連絡先

有限会社シナジック

e-mail > info@synergic-s.com

URL > <http://www.synergic-s.com>

- (特記)

ダウンロードサイト、雑誌の付録等で本ソフトウェアを入手された方はバージョンが古い可能性がありますので弊社ホームページでバージョンをご確認下さい。